

消 防 団 幹 部 会 議

日 時 令和8年9月10日(木) 19時
場 所 盛岡中央消防署 6階会議室

次 第

1 開 会

2 団長挨拶

3 幹部会議議題

- (1) 盛岡秋まつりについて(鈴木副本部部長) 資料No. 1
- (2) いわて盛岡シティマラソンにおける消防団の割当等について(細田本部部長) 資料No. 2
- (3) 盛岡市総合防災訓練について(危機管理防災課) 資料No. 3
- (4) 盛岡市総合防災訓練における消防団の割当等について(北田本部部長) 資料No. 4

4 幹部会議連絡報告事項

- (1) 10月の消防広報重点事項について(廣田主幹) 資料No. 5
- (2) 屯所等巡回点検の結果について(藤村本部部長) 資料No. 6
- (3) 9月～10月の行事予定について(工藤本部部長) 資料No. 7

5 その他

次回 幹部会議 10月7日(水)19時 盛岡中央消防署 6階会議室

ホームページ 盛岡市消防団公式 インスタグラム



QRコードから
読み取ってください



盛岡秋まつりについて

1 八幡下りパレード

- (1) 参加者 団本部、分団長（山車奉納組を除く）
 (2) 服 装 保存会の正装（半纏、腹掛、肌着、股引、黒足袋、草履（白鼻緒）、頭巾）

令和8年9月14日(月)	時 間	備 考
集合 (※時間厳守)	12:30	盛岡八幡宮大鳥居正面左側付近
八幡下りパレード出発	13:00	
山車パレードお見送り	13:15 頃～	第4分団屯所前

(3) 待機図

盛岡八幡宮

⑧	⑦	⑥	④	②	伝南 統部 保火 存消 会
み 組	の 組	青 山 組	見 前 組	さ 組	



山 車 推 進 会	①	③	⑤
	い 組	観 光	よ 組

←住吉町

松尾町→

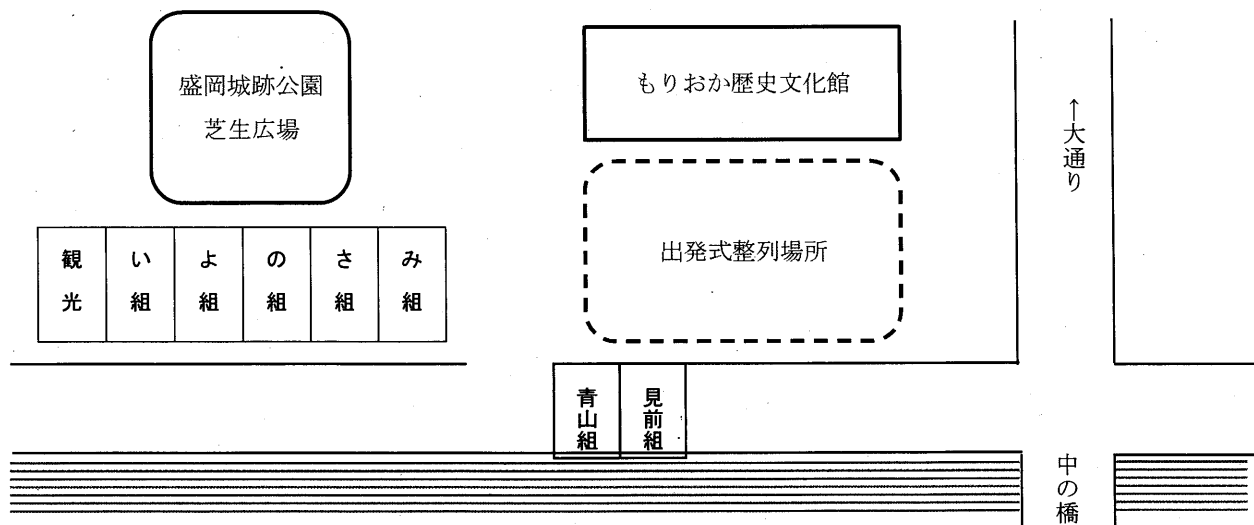
初駒

2 大通り大絵巻パレード及び盛岡秋まつり慰労会

- (1) 参加者 団本部、分団長（山車奉納組除く）、ラッパ隊
 (2) 服 装 保存会の正装（ラッパ隊は夏服）

令和8年9月15日(火)	時 間	場 所
ラッパ隊リハーサル	16:00	盛岡城跡公園 多目的広場東屋前
来賓等集合	16:00	ホテルニューカリーナ「クローバー」
分団長以上集合（整列開始）	16:50	もりおか歴史文化館前
大通大絵巻パレード出発式	17:20	〃
〃 出発	18:00	東北銀行本店前
山車パレードお見送り	18:20 頃～	道又時計店前
盛岡秋まつり慰労会	終了後	ホテルニューカリーナ「アイリス」

(3) 待機図



*** 注意事項 ***

八幡下りパレード当日の午後 1 時以降に八幡宮に向かう場合は、八幡通りを通行せず迂回路を利用すること。

なお、次の行為は、盛岡山車全体への信頼を損なうものであり、分団員はもとより一般参加者に対しても、厳に慎むよう必ず毎朝の運行前に周知徹底を図られたい。特に、次の 4 項目については必ず厳守すること。

- 1 過度の飲酒に起因する迷惑行為をしないこと。泥酔者については奉納組が責任を持って自宅まで送り届けること。
- 2 罵声や怒鳴り声により、喧嘩などと誤解を招く行為しないこと（組の内部を含む）
- 3 山車周辺や人込みでの喫煙及び路上や側溝等へのタバコの吸殻の投げ捨てをしないこと。
- 4 「路上にはみ出して記念撮影を行っており道路が通りにくい」、「路上に集団でいるため怖くて脇を通りにくい」などの苦情があるので、山車運行の休憩中や運行終了後の小屋の前においては、通行の妨げにならないよう十分に配慮すること。

盛岡秋まつり期間中の本部員等役割分担表

1 八幡下りパレード 9月14日(月) 12:30 八幡宮大鳥居正面左側集合

	担 当	備 考
現場指揮等	統 括 北田本部部長 副総括 鈴木副本部部長	
交通誘導	a : 小笠原本部付副分団長 b : 佐々木 23 分団長、 畑中 24 分団長 c : 吉田(敏)本部付副分団長、 d : 吉田(憲)本部付部長 和野本部付班長 e : 四戸 26 分団長、 岡本 29 分団長	大鳥居前 12:30 集合し各自配置につく
備品関係統括	小國 8 分団長、吉田 13 分団長	の組山車小屋 12:20 集合 (大鳥居前 12:30 集合) 終了後は歴史文化館(搬入前に事務室に声掛け)に収納
高張提灯(2本)・準備、持ち手	川崎 25 分団長、村山 27 分団長	
露払い・準備、持ち手	細川本部付分団長、吉田(順)本部付分団長	
半纏(貸出用)	佐藤本部付部長	
記録	金田一本部付副分団長、他	

2 大通り大絵巻パレード 9月15日(火) 16:50 もりおか歴史文化館前 集合

	担 当	備 考
現場指揮等	統 括 北田本部部長 副総括 鈴木副本部部長	
来賓休憩室対応 半纏貸出	副団長、藤原本部付分団長、佐藤本部付部長、和野本部付班長、対策室	ニューカーリーナ「クローバー」 15:30 集合 半纏を友好消防団等へ配布
交通誘導	A : 鈴木副本部部長 B : 細川本部付分団長 C : 岡本 29 分団長 吉田(憲)本部付部長 D : 熊谷 22 分団長 佐々木 23 分団長 E : 吉田 13 分団長 千葉 28 分団長 F : 小笠原本部付副分団長 G : 吉田(敏)本部付副分団長 和野本部付班長	歴史文化館前 16:20 集合
備品関係統括	小國 8 分団長、吉田 13 分団長	16:40 集合(歴史文化館内に備品あり※搬出前に事務室に声掛け)
高張提灯(2本)・準備	川崎 25 分団長、村山 27 分団長	

	担 当	備 考
弓張提灯（南部家 1、会長1、副会長 3、ほか）準備	小國8分団長、吉田13分団長 畑中24分団長、四戸26分団長 ※パレード出発式後に配布 ※人手が不足する時は他分団長に応援依頼する	パレード終了後ニューカーリーナ2階慰労会会場前で回収
南部家提灯持ち手	戸羽3分団長	
露払い・準備	吉田13分団長	
露払い持ち手 高張提灯持ち手	畑中24分団長、四戸26分団長 川崎25分団長、村山27分団長	
消防団横断幕持ち手 （保存会半纏、白手袋）	佐藤本部付部長、 分団女性分団員3名	
ラッパ 隊太鼓スタント （大・小）、シンバルケースの片付け	細川本部付分団長、岡本29分団長、 吉田（憲）本部付部長	ニューカーリーナまで運搬
記録	金田一本部付副分団長・他	

3 盛岡秋まつり慰労会 9月15日（火）大通り大絵巻パレード終了後

	担 当	備 考
現場指揮等	統 括 北田本部部長	
連絡係	副統括 鈴木副本部部長	永山本部部長と連絡を取り合う
会場受付責任者	平澤副本部部長、廣田副本部部長	出席者受付。来賓、顧問、相談役等会費徴収
会場受付係	佐々木23分団長、川崎25分団長、村山27分団長	
会場入口でのお出迎え	田沼団長、藤澤副団長、田村副団長、飯岡副団長	市長、殿様、桜山宮司入場時
顧問、相談役への対応	斎藤本部部長、藤村本部部長、工藤本部部長	席札最終確認も行う
司会進行	北田本部部長	
次第	①開会の辞：藤澤副団長 ②会長挨拶 ③祝辞：市長、南部様 ④来賓紹介 ⑤乾杯：消防長 ⑥本締め：田村副団長	
記録写真	金田一本部付副分団長・他	翌日 歴史文化館及びニューカーリーナから物品回収

「いわて盛岡シティマラソン 2025」における消防団の割当等

1 割当等

- (1) 日時 10月4日（日）午前7時45分～午後3時30分
- (2) 割当 別紙のとおり。（集合時間・集合場所は記載のとおり。）
- (3) 服装 活動服、アポロキャップ、ズック、必要に応じて雨具及び長靴
※貴重品の管理や飲料水持参のためにリュックやポーチの着用可
- (4) 提供品等

- ・ 各分団への謝礼金（割当人数×1,500円）
- ・ リライブシャツプレミアム（従事者全員）
- ・ オリジナルハンドタオル（従事者全員）
- ・ 昼食相当分のクオカード（500円分。13時をまたがる従事の場合のみ）

※報酬対象行事

(5) その他

- ア 荒天等により中止の決定があった場合は、速やかに分団長に連絡します。
- イ 昼食及び飲料水は、各自で準備・対応してください。

2 業務内容

活動内容	具体的な内容	活動場所	人数
コース 監 察	①コース設営・撤去（資材等の運搬を含む） ②コースの安全管理、ランナーの傷病連絡・誘導	コース沿道 (83ブロック)	215名

3 従事中の緊急出動について

【出動分団】

- (1) 出動指令があった場合は、原則として、別紙割当表の午前中で従事が終了するエリア、
1ブロックから33ブロックの団員が出動する。（各分団において待機要員を確保することが出来る場合には、この限りではない。）
- (2) 出動のため配置場所を離れる場合は、エリア担当の市職員または付近に従事している他の分団の団員にその旨を伝えること。
- (3) 交通規制中であっても、緊急出動に伴い消防屯所や駐車場への移動のために歩行者としてコースを横断することは可能
- (4) 車両でコースを横断する必要があるときは、周辺のスタッフが「火災出動のため止まってください」と選手を止めて安全を確保してから横断すること。＊一般車両と誤解されないように注意
- (5) 緊急時であっても、コース上を車両で走行しないこと。＊横断可、走行不可

【出動分団以外の分団】

- (1) 付近に配置されている分団から緊急出動する旨の報告を受けた場合、出動分団が担当していた範囲について、周辺エリアの従事者が協力して、従事者の間隔を広げるなどし対応すること。
- (2) 出動分団が緊急出動のため車両でコースを横断する必要がある場合には「火災出動のため止まってください」と選手を止めて、安全を確保すること。＊横断車両が一般車両と誤解されないように注意

4 その他

- (1) 別紙割当表の各駐車場のスペースに限りがあるため、できるだけ乗り合わせをお願いします。
- (2) 下記に該当する場合には、9月17日（木）までに消防対策室に報告してください。
 - ア 待機要員を確保することができないなど、従事場所（駐車場）まで消防車両を持ち込む場合
 - イ エリア 43、44、55～63、76～79 の各ブロックにおいて、午前と午後で従事者を交代する場合（15 か所 31 名）

令和8年度盛岡市総合防災訓練実施要綱(案)

- | | |
|------------------------|---|
| 1 目 的 | <p>この訓練は、盛岡市地域防災計画に基づき、防災関係機関と地域住民が一体となって総合的かつ実践的な訓練を実施し、災害時に迅速かつ円滑な応急対策活動ができるよう次の目的のために実施するものである。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>1 職員の防災に対する実務の習熟と実践的能力のかん養</p> <p>2 防災関係機関相互の協力体制の確立</p> <p>3 地域住民に対する防災知識の普及啓発及び防災意識の高揚</p> </div> |
| 2 実施日時 | 令和8年10月24日(土) 午前9時00分から昼頃まで |
| 3 実施場所 | 盛岡市立下小路中学校(盛岡市愛宕町1-1) |
| 4 主 催 | 盛岡市 |
| 5 訓練参加
機 関
(順不同) | <p>(1) 盛岡地方気象台</p> <p>(2) 陸上自衛隊 岩手駐屯地東北方面特科連隊</p> <p>(3) 国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所</p> <p>(4) 盛岡東警察署</p> <p>(5) 盛岡地区広域消防組合消防本部</p> <p>(6) 盛岡市消防団</p> <p>(7) NTT 東日本株式会社 岩手支店</p> <p>(8) ドコモCS 東北株式会社 岩手支店</p> <p>(9) NTT ドコモビジネスソリューションズ株式会社 東北支社 岩手支店</p> <p>(10) 東北電力ネットワーク株式会社 盛岡電力センター</p> <p>(11) 盛岡ガス株式会社</p> <p>(12) 岩手県立中央病院</p> <p>(13) 日本赤十字社 岩手県支部</p> <p>(14) 岩手医科大学付属病院</p> <p>(15) 一般社団法人 盛岡市医師会</p> <p>(16) 盛岡薬剤師会</p> <p>(17) 公益社団法人 岩手県看護協会</p> <p>(18) 盛岡市建設業協同組合</p> <p>(19) 公益社団法人 岩手県トラック協会</p> <p>(20) 赤帽岩手県軽自動車運送協同組合</p> <p>(21) 岩手県高圧ガス保安協会 盛岡支部</p> <p>(22) 社会福祉法人 盛岡市社会福祉協議会</p> <p>(23) 社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団</p> <p>(24) 岩手県生コンクリート協同組合</p> <p>(25) アマチュア無線盛岡クラブ</p> <p>(26) 一般社団法人 日本自動車連盟 岩手支部</p> |

- (27) 一般財団法人 岩手県防災保安協会
- (28) 国立大学法人 岩手大学 理工学系技術部
- (29) 岩手県行政書士会
- (30) 株式会社ラヂオ・もりおか
- (31) 盛岡市婦人防火クラブ連合会
- (32) 岩手三菱自動車販売株式会社
- (33) 株式会社スズキ自販岩手
- (34) 北東北福山通運株式会社 盛岡支店
- (35) 「5日で5000枚の約束。」プロジェクト実行委員会
- (36) 公立大学法人 岩手県立大学 防災復興支援センター
- (37) 岩手県生活衛生同業組合中央会
- (38) 一般社団法人日本ムービングハウス協会
- (39) 岩手県防災航空隊
- (40) 一般社団法人 AZ-COM ネットワーク
- (41) もりおか女性センター
- (42) もりおか防災復興ネットワーク
- (43) 宮古市
- (44) 北良株式会社
- (45) 株式会社アクティオ
- (46) 岩手県復興危機管理室
- (47) 岩手県災害派遣福祉チーム (岩手県 DWAT)

6 参加人員 約 1,000 人

7 統 監 部
 統 監 盛岡市災害対策本部長
 副統監 盛岡市災害対策副本部長
 統監付 盛岡市災害対策本部各部長

8 災害想定 大雨洪水（土砂災害を含む）

- (1) 令和8年10月24日（土）午前4時、市に「レベル3大雨警報」が発表されたことなどにより、市は、同時刻に災害警戒本部を設置した。
- (2) 降り始めから2日目を迎えた雨は、明け方から徐々に激しい雨となり、午前6時に市にレベル3土砂災害警報及び線状降水帯直前予測が発表されたことから、市は災害発生のおそれがあると判断して、同時刻、災害対策本部を設置した。その後も激しい雨が降り続き、午前8時30分、中津川・米内川では、急激な水位上昇により山岸水位観測所において避難判断水位（レベル3水位）を超過するとともに、まもなく氾濫危険水位（レベル4水位）への到達が見込まれることから、中津川（綱取ダム下流から北上川合流点付近まで）の洪水浸水想定区域を対象に避難指示を発令した。
- (3) 同日午前9時、山岸地区下米内周辺で土砂災害が発生し、民家数軒が巻き込まれるとともに、孤立した地区がある模様である。
 市は、消防、警察、自衛隊等と連携し、救助活動を開始した。

■令和8年度盛岡市総合防災訓練 訓練体系及び項目

【令和8年9月1日時点】

令和8年度盛岡市総合防災訓練

災害対策本部等訓練	災害対策本部訓練	1 職員非常参集訓練 2 緊急告知防災ラジオ割込み放送訓練	3 災害画像記録訓練 4 現地合同調整所職員派遣訓練
	避難所開設・運営等訓練	5 指定避難所開設・運営訓練 6 避難者デジタル受付訓練 7 指定福祉避難所開設・移送訓練 8 要配慮者避難輸送訓練 9 健康相談窓口開設・運営訓練	10 市民相談窓口開設・運営訓練 11 ペット同行避難周知訓練 12 仮設トイレ設置訓練 13 がけ崩れ危険住宅対策周知訓練
	情報収集広報訓練	14 現地合同調整所設置・運営訓練 15 上空偵察訓練(防災ヘリ) 16 上空偵察訓練(ドローン)	17 地上偵察訓練 18 避難広報訓練 19 アマチュア無線設営・非常通信訓練
防災関係機関等活動訓練	救助救出訓練	20 土砂災害負傷者救出・搬送訓練 21 障害物除去訓練	22 放置車両排除訓練 23 交通規制訓練
	救護訓練	24 応急救護所開設・運営訓練 25 救急指揮所(現地調整本部)開設・運営訓練 26 トリアージ訓練 27 医療救護訓練	28 医療機関負傷者受入訓練 29 医薬品供給訓練 30 避難所巡視・健康観察訓練
	救援訓練	31 緊急物資輸送訓練 32 避難住民輸送訓練 33 災害救援ボランティアセンター設置・運営訓練	34 応急食糧炊き出し訓練 35 非常食配布訓練
	施設復旧等訓練	36 上下水道施設復旧訓練 37 応急給水訓練 38 下水道管きょ調査訓練 39 電源車活動訓練	40 都市ガス応急復旧訓練 41 LPガス配管復旧訓練 42 災害対策用機械稼働訓練
地区住民参加訓練等	住民等参加訓練	43 避難訓練 44 安否確認訓練 45 発電機起動訓練 46 パーテーション設置訓練 47 段ボールベッド設置訓練	48 土砂災害負傷者救助・搬送訓練 49 土のう作り・土のう積み訓練 50 初期消火・煙体験訓練 51 119番映像通報システム体験訓練
	普及啓発等	52 気象防災パネル等の展示 53 応急仮設住宅の展示 54 災害用伝言ダイヤル「171」発信訓練 55 災害時通信確保環境展示 56 現地指揮車(DRサポートカー)展示 57 電気自動車給電展示(1) 58 自衛隊装備品展示 59 移動通信基地局車両展示 60 通信機器防災用品展示 61 防災保安用品展示 62 消火用水緊急確保要領展示 63 防災機材展示・災害時ニーズ調査	64 地区防災計画紹介展示 65 避難所内畳設置展示 66 もりおか女性センター活動紹介展示 67 トイレカー展示 68 消防団活動紹介展示 69 災害復旧活動用資機材展示 70 早期情報伝達システム展示 71 オフィスカー展示 72 避難所衛生環境改善資機材展示 73 電気自動車給電展示(2) 74 地震体験訓練

【令和8年9月1日時点】

No.	訓練名	参加機関
1	職員非常参集訓練	危機管理防災課
2	緊急告知防災ラジオ割込み放送訓練	株式会社ラヂオ・もりおか 危機管理防災課
3	災害画像記録訓練	広聴広報課
4	現地合同調整所職員派遣訓練	危機管理防災課
5	指定避難所開設・運営訓練	教育委員会総務課
6	避難者デジタル受付訓練	文化国際課 危機管理防災課 岩手県復興危機管理室 山岸地区自主防災会
7	指定福祉避難所開設・移送訓練	地域福祉課
8	要配慮者避難輸送訓練	社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団
9	健康相談窓口開設・運営訓練	健康増進課 指導予防課 母子健康課 岩手県災害派遣福祉チーム(岩手県DWAT) 公益社団法人 岩手県看護協会
10	市民相談窓口開設・運営訓練	岩手県行政書士会 広聴広報課
11	ペット同行避難周知訓練	生活衛生課
12	仮設トイレ設置訓練	廃棄物対策課
13	がけ崩れ危険住宅対策周知訓練	建築指導課
14	現地合同調整所設置・運営訓練	盛岡地区広域消防組合消防本部
15	上空偵察訓練(防災ヘリ)	岩手県防災航空隊 盛岡地区広域消防組合消防本部
16	上空偵察訓練(ドローン)	盛岡市消防団
17	地上偵察訓練	陸上自衛隊 岩手駐屯地東北方面特科連隊
18	避難広報訓練	盛岡市消防団
19	アマチュア無線設営・非常通信訓練	アマチュア無線盛岡クラブ
20	土砂災害負傷者救出・搬送訓練	盛岡地区広域消防組合消防本部 盛岡市消防団
21	障害物除去訓練	盛岡市建設業協同組合
22	放置車両排除訓練	一般社団法人 日本自動車連盟 岩手支部
23	交通規制訓練	盛岡東警察署
24	応急救護所開設・運営訓練	岩手県立中央病院
25	救急指揮所(現地調整本部)開設・運営訓練	岩手医科大学付属病院
26	トリアージ訓練	日本赤十字社 岩手県支部
27	医療救護訓練	一般社団法人 盛岡市医師会
28	医療機関負傷者受入訓練	盛岡地区広域消防組合消防本部
29	医薬品供給訓練	盛岡薬剤師会
30	避難所巡視・健康観察訓練	公益社団法人 岩手県看護協会 岩手県災害派遣福祉チーム(岩手県DWAT) 健康増進課 指導予防課 母子健康課
31	緊急物資輸送訓練	公益社団法人 岩手県トラック協会 赤帽岩手県軽自動車運送協同組合 北東北福山通運株式会社 盛岡支店 一般社団法人 AZ-COMネットワーク 公立大学法人 岩手県立大学 防災復興支援センター

【令和8年9月1日時点】

No.	訓練名	参加機関
		盛岡市婦人防火クラブ連合会 管財課 教育委員会総務課 文化国際課
32	避難住民輸送訓練	管財課 山岸地区自主防災会
33	災害救援ボランティアセンター設置・運営訓練	社会福祉法人 盛岡市社会福祉協議会
34	応急食糧炊き出し訓練	岩手県生活衛生協同組合中央会
35	非常食配布訓練	盛岡市婦人防火クラブ連合会
36	上下水道施設復旧訓練	水道維持課
37	応急給水訓練	給排水課
38	下水道管きょ調査訓練	下水道施設管理課
39	電源車活動訓練	浄水課
40	都市ガス応急復旧訓練	盛岡ガス株式会社
41	LPガス配管復旧訓練	岩手県高圧ガス保安協会 盛岡支部
42	災害対策用機械稼働訓練	国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
43	避難訓練	盛岡市消防団 山岸地区自主防災会
44	安否確認訓練	盛岡市消防団 山岸地区自主防災会
45	発電機起動訓練	危機管理防災課 教育委員会総務課 文化国際課 山岸地区自主防災会
46	パーテーション設置訓練	危機管理防災課
47	段ボールベッド設置訓練	教育委員会総務課 文化国際課 公立大学法人 岩手県立大学 防災復興支援センター 盛岡市婦人防火クラブ連合会 山岸地区自主防災会
48	土砂災害負傷者救助・搬送訓練	山岸地区自主防災会
49	土のう作り・土のう積み訓練	盛岡市消防団 盛岡市建設業協同組合 山岸地区自主防災会
50	初期消火・煙体験訓練	盛岡地区広域消防組合消防本部
51	119番映像通報システム体験訓練	盛岡地区広域消防組合消防本部
52	気象防災パネル等の展示	盛岡地方気象台
53	応急仮設住宅の展示	一般社団法人日本ムービングハウス協会
54	災害用伝言ダイヤル「171」発信訓練	NTT東日本(株)岩手支店
55	災害時通信確保環境展示	NTT東日本(株)岩手支店
56	現地指揮車(DRサポートカー)展示	東北電力ネットワーク株式会社 盛岡電力センター
57	電気自動車給電展示(1)	岩手三菱自動車販売株式会社
58	自衛隊装備品展示	陸上自衛隊 岩手駐屯地東北方面特科連隊
59	移動通信基地局車両展示	ドコモCS東北株式会社 岩手支店
60	通信機器防災用品展示	NTTドコモビジネスソリューションズ 東北支社 岩手支店
61	防災保安用品展示	一般財団法人 岩手県防災保安協会
62	消火用水緊急確保要領展示	岩手県生コンクリート協同組合
63	防災機材展示・災害時ニーズ調査	公立大学法人 岩手県立大学 防災復興支援センター
64	地区防災計画紹介展示	消防対策室
65	避難所内畳設置展示	「5日で5000枚の約束。」プロジェクト実行委員会

R8

盛岡市総合防災訓練 訓練項目

訓練想定:大雨洪水(土砂災害)
 訓練会場:盛岡市立下小路中学校

【令和8年9月1日時点】

No.	訓練名	参加機関
66	もりおか女性センター活動紹介展示	もりおか女性センター
67	トイレカー展示	宮古市
68	消防団活動紹介展示	盛岡市消防団
69	災害復旧活動用資機材展示	もりおか防災復興ネットワーク
70	早期情報伝達システム展示	国立大学法人岩手大学
71	オフィスカー展示	株式会社アクティオ
72	避難所衛生環境改善資機材展示	北良株式会社
73	電気自動車給電展示(2)	株式会社スズキ自販岩手
74	地震体験訓練	盛岡地区広域消防組合消防本部

総合防災訓練における消防団の割当等について

令和8年10月24日（土）に盛岡市立下小路中学校を主会場として実施される「令和8年度総合防災訓練」について、消防団の割当等を次のとおりとします。

※次の事項について、十分に留意してください。

- ・荒天等で訓練を中止する場合は、団本部員及び各分団長にメールで連絡します。
- ・駐車場は、別紙1「訓練会場図」中の「校庭北東側（消防団・消防署用駐車場）」等を使用すること。スペースに限りがあることから、可能な限り乗り合わせで来場すること。
- ・訓練会場及び駐車場は全面禁煙。
- ・必要に応じて、各自雨具等の準備をすること。

1 訓練実施担当

(1) 現地指揮本部設置運営訓練

消防団の現地指揮本部に詰め、情報収集・対策立案（団長への状況報告等を含む）及び指揮・命令（伝達含む）の訓練を行う。

- ① 担当者 副団長、本部部長、副本部部長、本部付分団長、本部付副分団長、本部付部長、第3分団長、第4分団長、第6分団長、第10分団長、第14分団長、第16分団長
- ② 時 間 9:00～11:30（集合8:00）
- ③ 場 所 団現地指揮本部テント（下小路中学校校庭（東））
- ④ 服 装 活動服（本部員はベスト着用）、ヘルメット・ゴーグル、編上靴、トランシーバー持参
- ⑤ その他 必要な機材等は、現地に準備します。

(2) 避難訓練

地元住民の避難（町内会等が設定する一時集合（避難）場所に避難。その後下小路中学校へ移動して完了とする。）が完了したことを各分団長に報告をする。

※訓練参加は15町内会等を予定。（別紙2）

- ① 担当者 第6分団員、第10分団員、第14分団員、第16分団員
※参加町内会等によって人員は調整します。
「(6)負傷者救出訓練」、「(7)負傷者搬送訓練」と兼務可

- ② 時 間 8:30～9:00
- ③ 場 所 総合案内所
- ④ 服 装 活動服（中に黒・紺のTシャツ）、ヘルメット・ゴーグル、編上靴
- ⑤ その他 避難町内会等名及び避難者数を報告後、解散

(3) 安否確認訓練

一時集合（避難）場所において自治会が実施する安否確認に助言・協力する。

- ① 担当者 第6分団、第10分団、第14分団、第16分団 町内会等ごと、一時集合していない方の安否確認の方法等について助言等を行う。
※参加町内会等によって人員は調整します。

- ② 時 間 8:30～9:00
- ③ 場 所 一時集合（避難）場所
- ④ 服 装 活動服（中に黒・紺のTシャツ）、ヘルメット・ゴーグル、編上靴

(4) 避難広報訓練

避難対象地域（山岸地区）に対し消防車両により災害広報を伝達する。（別紙3）

- ① 担当者 第6分団、第10分団1部、第14分団、第16分団（各車両2名）

- ② 時 間 8 : 3 0 ~ 9 : 3 0
- ③ 場 所 山岸地区 (各分団管轄範囲の主要道路)
- ④ 服 装 活動服、ヘルメット・ゴーグル、編上靴

(5) 上空偵察訓練

盛岡市立下小路中学校校庭 (東) において行われる「(6) 負傷者救出訓練」においてドローンにより上空から要救助者の搜索を訓練する。また、現地合同調整所への映像伝達訓練を実施する。(別紙 4)

- ① 担当者 航空支援隊 (6 名・ドローン 1 機・車両 1 台)
- ② 時 間 1 0 : 4 5 ~ 1 1 : 1 0 (集合 8 : 0 0)
- ③ 場 所 下小路中学校校庭 (東)
- ④ 服 装 活動服 (専用ベスト着用)、ヘルメット・ゴーグル、編上靴
- ⑤ その他 訓練巡視 (統監部及び地域住民) に併せ、随時上空偵察訓練を実施する。

(6) 負傷者救出訓練

家屋倒壊等に見立てたがれき類の中から負傷者を救出するため、チェーンソーにより倒木を切断して通行路を確保する。(別紙 5)

- ① 担当者 【責任者】 細川本部付分団長
第 6 分団 3 名、第 10 分団 3 名、第 14 分団 3 名
(1 組 3 名、計 3 組 9 名) (各組チェーンソー担当 1 名、補助者 2 名)
- ② 時 間 1 0 : 4 5 ~ 1 1 : 2 5 (集合 9 : 4 5)
※ 1 0 : 1 5 に消防団指揮本部付近待機
- ③ 場 所 下小路中学校校庭 (東)
- ④ 服 装 活動服、ヘルメット・ゴーグル、皮手袋、編上靴、チェーンソー、イヤーマフ、耐切創防護衣及び耐切創手袋

(7) 負傷者搬送訓練

「(6) 負傷者救出訓練」において救出した負傷者を消防署及び町内会等と一緒に応急救護施設まで搬送する訓練を行う。(別紙 5)

- ① 担当者 担架搬送者 4 名 1 組 ※責任者は「(6) 負傷者救出訓練」の訓練に同じ。
第 6 分団 3 名、第 10 分団 3 名、第 14 分団 2 名、第 16 分団 4 名
(1 組 4 名、計 3 組 12 名)
- ② 時 間 1 0 : 4 5 ~ 1 1 : 2 5 (集合 9 : 4 5)
- ③ 場 所 下小路中学校校庭 (東)
- ④ 服 装 活動服、ヘルメット・ゴーグル、皮手袋、編上靴

(8) 現地合同調整所設置・運営訓練

現地合同調整所において、関係機関との共同連携、各種情報等の集約等を訓練する。
また、ドローンが撮影した映像を調整所において共有する。(別紙 6)

- ① 担当者 佐々木本部付分団長、吉田順一本部付分団長
- ② 時 間 1 0 : 4 5 ~ 1 1 : 2 5 (集合 8 : 0 0)
※集合時間は実施細目の 1 0 : 3 5 より早める。
- ③ 場 所 下小路中学校校庭 (東)
- ④ 服 装 活動服、ヘルメット・ゴーグル、編上靴

(9) 土のう作り・土のう積み訓練

地元住民が行う土のう作り及び土のう積み訓練について、盛岡市建設業協同組合と合同で指導を行う (別紙 7 のとおり)。

- ① 担当者 【責任者】戸羽第3分団長、三浦第4分団長
第3分団、第4分団から各1名
- ② 時 間 9:00～11:30 (集合8:30)
- ③ 場 所 下小路中学校ハンドボールコート
- ④ 服 装 活動服 (中に黒・紺のTシャツ)、ヘルメット・ゴーグル、編上靴

2 駐車場担当

各駐車場で車両の誘導等を行う。

担当者 【責任者】和野本部付班長

訓練会場 (下小路中学校) ……	駐車場誘導 (校庭西側)	4分団	2名
	会場出入口誘導 (北東側)	5分団	2名
	会場出入口誘導 (南東側)	7分団	2名
	会場出入口誘導 (西側)	8分団	2名
一般駐車場……………	駐車場誘導 (愛宕分庁舎東側)	9分団	2名
	駐車場誘導 (愛宕分庁舎西側)	13分団	3名

※従事場所は、駐車場等全体図 (別紙8) のとおり。

- (1) 時 間 7:30～12:15 集合7:20
- (2) 場 所 上記のとおり。
- (3) 服 装 活動服 (中に黒・紺のTシャツ)、交通誘導ベスト、アポロキャップ、運動靴
- (4) その他 従事者の車両は、別紙8「駐車場位置図 (全体)」中の「E 一般参加者用駐車場」に
駐車すること。

誘導棒は、当日現地で配付します。

3 訓練記録担当

消防団が担当する各訓練の状況を撮影する。

- (1) 担当者 金田一本部付副分団長、佐藤本部付部長
- (2) 時 間 9:00～11:30 集合8:00
- (3) 場 所 消防団が担当する各訓練の会場
- (4) 服 装 活動服 (ベスト着用)、ヘルメット・ゴーグル、編上靴
- (5) その他 撮影機材は、当日配付します。

4 消防団広報ブース担当

消防団の活動等を紹介するブースを設置する。

- (1) 担当者 工藤本部部長、女性団員 (団本部、各分団)
- (2) 時 間 9:00～11:30 集合8:00
- (3) 場 所 下小路中学校ハンドボールコート周辺 (総合案内所付近)
- (4) 服 装 活動服 (黒・紺のTシャツ)、アポロキャップ、編上靴

5 その他

各訓練について、準備、資器材等の設置及び撤収の支援を行うこと。

訓練終了後、下小路中学校校庭 (東側) で閉会式を実施する。

令和8年度盛岡市総合防災訓練 地域住民（町内会・自主防災隊等）参加状況
令和8年9月7日時点

	町内会・自治会名	全体参加人数	負傷者救出訓練 参加人数	バス利用	備考
1	愛宕町第一町内会	確認中			
2	下小路町内会	0	0	-	
3	山岸町内会	3	3	無し	
4	御弓町町内会	30	3	無し	
5	外山岸二丁目町内会	確認中			
6	山岸三丁目町内会	17	3	確認中	
7	山岸四丁目町内会	確認中			
8	山岸五丁目町内会	確認中			
9	紅葉が丘町内会	3	3	無し	
10	名乗町内会	8	3	無し	
11	洞清水町内会	確認中			
12	下米内町内会	確認中			
13	浅岸自治会	確認中			
14	大葛自治会	確認中			
15	銭掛自治会	確認中			
	合計				

※参加人数は9月4日（金）を締め切りとして、各町内会に参加可否、人数報告等をお願いしているものです。

※山岸地区自治会等のほか、市広報や地域へのチラシ回覧等で市民への周知を行う予定としております。

令和 8 年度盛岡市総合防災訓練 訓練細目

訓練名称	避難広報訓練
訓練時間	8:30～9:30
訓練場所	山岸地区全域
参加機関	盛岡市消防団
内容	避難対象地域の避難広報を行う。同地域の管轄の第 6、10、14 及び 16 分団が各広報活動を同じ経路により、次の広報を行いながら巡回する。「本日 9 時から正午まで盛岡市立下小路中学校にて盛岡市総合防災訓練を行っています。皆様の御参加をお待ちしています。」
訓練参加者の役割・編成・進め方	8:30 各屯所集合、車両準備 9:00 避難広報訓練開始 広報訓練終了後、他の訓練に参加。消防ポンプ車は会場に乗り入れる、1 台は広報ブース用に展示。他の 3 台は、指定場所（愛宕町分庁舎駐車場（一般駐車場））に駐車。
準備物	消防車両
服装	活動服、ヘルメット・ゴーグル、編上靴
集合時間	8:30
集合場所	各屯所
備考	

令和 8 年度盛岡市総合防災訓練 訓練細目

訓練名称	上空偵察訓練（ドローン）
訓練時間	10:45～11:10
訓練場所	下小路中学校校庭（東）
参加機関	盛岡市消防団航空支援隊
内容	被災した災害現場を上空からドローンにより撮影し、被災状況及び二次災害発生の危険箇所を現地合同調整所へ映像伝送訓練を行う。 その後、現地合同調整所において消防署が各機関に指示し、土砂災害負傷者負傷者救出・搬送訓練につなげる。
訓練参加者の役割・編成・進め方	（消防団）訓練開始日までにドローン飛行届出等の提出手続き 8:00 集合、機器類の準備、伝送テストの実施 現地合同調整所に映像伝送装置を設置 10:00 （実施細目における集合時間） 10:20 訓練開始、ドローン離陸、10 分撮影 11:00 ドローン着陸、終了、後片付け
準備物	ドローン一式、消防団指揮所用テント、映像機器、発電機、ドラムコード、机、椅子 ※航空支援隊で準備
服装	活動服、ヘルメット・ゴーグル、編上靴、皮手袋
集合時間	8:00
集合場所	下小路中学校校庭（東）
備考	航空支援隊の車両 1 台を校庭（東）内に配置

上空偵察訓練（ドローン）実施細目

別紙 4（2）

1 日時

令和 8 年 10 月 24 日（土） 10 時 45 分から 11 時 10 分まで

2 場所

下小路中学校校庭（東）

3 内容

土砂災害により被災した災害現場を上空からドローンにより撮影し、被災状況及び二次災害の発生危険箇所等を現地合同調整所へ映像伝送する訓練を行う。

4 集合時間

10 時 25 分

5 服装

保安帽、活動服、編上靴及び皮手袋

6 準備品

(1) ドローン 1 式

(2) 映像伝送装置 1 式

※モニターは現地合同調整所及び消防団現場指揮本部に事前設定してください。

(3) その他訓練に必要なもの

7 その他

(1) 現地合同調整所に映像伝送装置を設置すること。

(2) 航空法を遵守し、衝突や墜落事故に十分注意して運用してください。

(3) 訓練終了後は、速やかに撤収してください。

土砂災害負傷者救出・搬送訓練実施細目

1 日時

令和8年10月24日（土） 10時45分から11時25分まで

2 場所

下小路中学校校庭

3 内容

現場指揮本部を設置して、次の訓練の指揮及び安全管理を実施する。

(1) 障害物除去訓練

盛岡市消防団及び盛岡市建設業協同組合により、災害現場に散乱している障害物を除去し、交通路を確保する訓練を行う。

(2) 土砂災害負傷者救出

土砂災害により建物等に流出した土砂及び瓦礫等に住民が巻き込まれた想定で、消防署隊及び消防団隊により負傷者を救出する訓練を行う。

(3) 負傷者搬送訓練

消防署隊及び消防団隊により救出した負傷者を応急救護所まで搬送する訓練を行う。

4 集合時間

10時20分

5 集合場所

訓練会場内の消防団現場指揮本部付近とする。

6 服装

保安帽、活動服、編上靴、皮手袋

7 部隊編成

部隊名	車両名	人員
盛岡中央消防署指揮隊	なし（徒歩）	3人
盛岡中央消防署高度救助隊	救助工作車	4人
盛岡中央消防署化学車隊	なし（徒歩）	4人
盛岡中央消防署山岸出張所 水槽付ポンプ車隊	なし（徒歩）	4人
盛岡市消防団隊	なし（徒歩）	10人（仮）
盛岡市消防団航空支援隊	本部車両	2人

8 活動要領

部隊名	車両名	活動内容
盛岡中央消防署指揮隊	なし （徒歩）	消防署現場指揮本部を設置して現場指揮及び安全管理に当たる。
盛岡中央消防署 高度救助隊	救助工作 車	土砂災害現場で発生した要救助者を救出して 応急救護所への搬送を実施する。

部隊名	車両名	活動内容
盛岡中央消防署 高度救助隊	救助工作車	土砂災害現場で発生した要救助者を救出して応急救護所への搬送を実施する。
盛岡中央消防署 化学車隊	なし (徒歩)	倒壊建物内から要救助者を救出し、消防団隊と連携して応急救護所への搬送を実施する。
盛岡中央消防署 山岸出張所水槽付ポンプ車隊		
盛岡市消防団隊	なし (徒歩)	消防団現場指揮本部を設置して、現場指揮及び安全管理に当たる。 倒木をチェーンソーで切断し、盛岡市建設業協同組合と連携して瓦礫等の障害物を除去する。障害物除去後は、消防署隊と連携して負傷者を応急救護所へ搬送する。
盛岡市消防団 航空支援隊	なし (徒歩)	土砂災害現場の被害状況、二次災害発生危険を把握するため、ドローンによる情報収集を行い、映像を現地合同調整所へ映像伝送する。

※ 「土砂災害負傷者救出訓練活動図」参照

9 訓練時程

時 間	訓 練 内 容
10 時 40 分	車両部隊及び参加関係機関待機完了
10 時 45 分 ～	現地合同調整所から消防団へドローンでの上空偵察を依頼する。 現地合同調整所へ派遣された連絡員は、現場指揮本部に依頼内容を伝達する。 現場指揮本部員は消防団航空支援隊に上空偵察を下命する。 航空支援隊（ドローン）は、災害現場の情報を収集し、映像を現地合同調整所に送信する。 現地合同調整所にて各機関の代表者は、ドローン映像等で情報収集し、二次災害の危険がないことを確認後に各機関の活動内容を決定する。 連絡員は、指示された活動内容を現場指揮本部に報告する。 現地合同調整所から指示を受け、現場指揮本部員は活動隊員にチェーンソーを使用しての倒木の切断、障害物の除去を下命する。 倒壊した建物等に行方不明者がいるとの情報により、消防署隊は人命検索及び救出活動を開始する。消防団隊は救出活動の補助に当たる。 活動開始は 10 時 55 分と指示する。
11 時 05 分	救出完了後、負傷者を盛岡市消防団と消防署隊により応急救護所へ搬送する。 活動終了後は現場指揮本部で待機する。
11 時 25 分	訓練終了

10 準備品

チェーンソー

搬送用担架（盛岡中央消防署で準備します。）

11 その他

- (1) チェーンソーの操作を担当される方は、必要に応じて防塵メガネ等の保護具を準備願います。
- (2) 訓練終了後は閉会式を行いますので、速やかに資機材等の撤収をお願いします。

現地合同調整所設置・運営訓練実施細目

1 実施日時

令和8年10月24日（土） 10時45分から11時25分まで

2 実施場所

下小路中学校校庭

3 実施内容

各関係機関により実施する現地合同調整所運営訓練に、盛岡市消防団の代表者1名、連絡員1名を派遣する。代表者は、合同調整所に被害状況等の情報を提供する。また、各関係機関と調整して消防団隊の活動内容を決定する。

連絡員は、合同調整所で決定した活動内容を、消防団現場指揮本部に伝達し、現場指揮本部員は活動隊に下命する。

活動開始後は、情報収集に当たる。

4 集合時間

10時35分

5 集合場所

訓練会場内の現地合同調整所付近とする。

6 服装

保安帽、活動服及び編上靴

7 その他

現地合同調整所にはモニターを設置し、航空支援隊の映像を伝送して情報収集を行う。

連絡員と消防団現場指揮本部の連絡手段は別途協議する。

現地合同調整所設置・運営訓練

- ・ 災害情報の収集

関係機関から災害情報を収集し集約する。

- ・ 活動方針の決定

消防団による安全管理のための上空偵察、JAF による車両移動、医療機関による応急救護所開設、警察の交通規制及び消防署及び消防団による救助救出等の活動調整を行い、各機関で情報を共有する。



土砂災害負傷者救出・搬送訓練

消防署

土石流に巻き込まれた車両内、倒壊した建物内からの負傷者の救出

救護所では一次トリアージの実施及び救急指揮所での記録等を実施、現地合同調整所への連絡

医師が医療機関の調整をし、搬送医療機関を決定後、救急搬送を実施する。

医療機関 (DMAT)

救急指揮所では消防職員と連携して負傷者の情報処理等を実施する。

応急救護所を設定して応急救護、処置等を実施する。

搬送病院を決定し、搬送の指示を出す。

消防団

安全管理のためドローンによる上空からの監視を継続する。

チェーンソー等を活用して倒木の切断等を行い、障害物除去訓練を実施する。

消防署隊と連携して、建物内から負傷者を救出するほか、現場で発生した負傷者を介添え又は担架を使用して応急救護所まで搬送する。

盛岡東警察署

災害現場周辺の道路規制に当たる。

日本自動車連盟 (JAF)

土石流に巻き込まれ、活動の障害となる車両の除去に当たる。

自衛隊

災害現場に先行し、地上偵察を行う。

各自治会

負傷者を救護所まで搬送する。

建設業協同組合

現場周辺の障害物の除去に当たり道路啓開を実施する。

令和8年度盛岡市総合防災訓練 訓練細目

訓練名称	土のう作り・土のう積み訓練
訓練時間	9:00～11:30
訓練場所	下小路中学校ハンドボールコート
参加機関	盛岡市建設業協同組合、盛岡市消防団、町内会等（自主防災隊）
内容	参加者（自治会等）が土のうの使い方について体験しながら学ぶもの。 参加者が来たら、市建設業協同組合・消防団が土のうの効果に関する説明を行い、その後土のうの作り方や効果的な積み方について指導を行う。
訓練参加者の役割・編成・進め方	前日まで：砂置き場にブルーシートを敷く、その上に2tダンプにより砂の搬入（※搬入業者調整中） 8:30 集合、準備、 ・土のう袋 90 袋（危機管理防災課） ・スコップ 15 個、川砂（市建設業協同組合） ・養生用ブルーシート 10m*10m（危機管理防災課） 9:00 訓練開始 自治会及び建設業協同組合と町内会等が共同で土のう作りを行い、その後消防団の指導の下、町内会等及び建設業協同組合で土のう積みを行う。 11:30 訓練終了、閉会式出席 12:00 後片付け後、解散 （訓練後の砂については、下小路中学校に提供する。※散布場所確認中）
準備物	危機管理防災課：土のう袋 90 袋、ブルーシート 10m×10m（養生用） 1 枚 建設業協同組合：川砂 1.0m ³ 、2 t ダンプ（搬出用）、スコップ 15 丁
服装	汚れても良い服装、軍手、長靴
集合時間	8:30
集合場所	訓練箇所
備考	・土のうの砂は建設業協同組合で手配予定 ・建設業協同組合の責任者は常駐し、統監部への説明を行う（あらかじめ説明者を決めておくこと）。 ・見学に来た町内会等や一般参加者に参加協力を依頼する。

別紙 8



駐車場位置図（下小路中学校A～D）



駐車場位置図（校庭西側駐車場※A詳細図）

別紙 1



駐車場位置図（愛宕分庁舎駐車場E、F）

別紙 1



※車両等誘導に従事いただく消防団員の車両は、「E一般参加者用駐車場（愛宕分庁舎駐車場西側）」に駐車願います。

訓練の日程

(現地合同調整所設置運営訓練、上空偵察訓練、土砂災害負傷者救出訓練)

訓練項目	実施機関	10時 30分	40	50	11時	10	20	30	40	50	12時
統監視察時間											
地上偵察訓練 (自衛隊車両)	自衛隊										
上空偵察訓練 (ドローン)	盛岡市消防団										
現地合同調整所設置運営訓練	盛岡市 盛岡消防本部										
(情報収集・活動方針の決定)	盛岡市消防団 盛岡東警察署										
(活動中の情報収集)	自衛隊 DMAT										
交通規制訓練	盛岡東警察署										
障害物除去訓練	盛岡市建設業組合 盛岡市消防団										
放置車両排除訓練	日本自動車連盟 (JAF)										
土砂災害負傷者救出・搬送訓練	盛岡消防本部 盛岡市消防団										
応急救護所開設・運営訓練	盛岡消防本部 各医療機関										
救急指揮所開設・運営訓練											
トリアージ訓練											
医療救護訓練											
医療機関負傷者受入訓練											
閉会式											

10月の消防広報重点事項

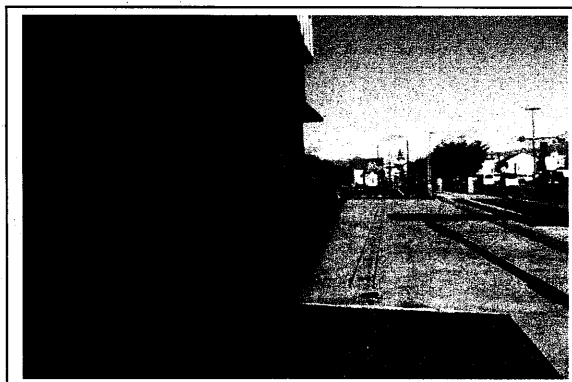
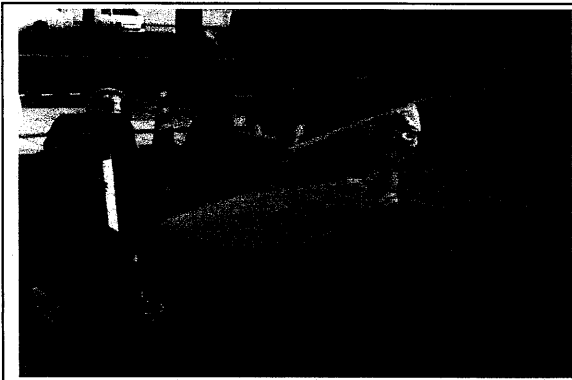
発行 令和8年9月10日
盛岡市危機管理防災課
編集 盛岡中央消防署

盛岡消防フェスティバル開催！

来る9月26日（土）に、盛岡市消防団及び岩手県立図書館のご協力をいただき、盛岡消防フェスティバルを開催します！

今年も昨年を上回る盛りだくさんのイベントを開催しますので、是非、盛岡中央消防署へお越しください。

なお、詳細は盛岡消防本部のホームページ又は公式Xをご覧ください。
皆様のご来場を心よりお待ちしております。



※ 注意事項

- 1 臨時駐車場はございませんので、公共交通機関又は有料駐車場等をご利用ください。
- 2 雨天等により、中止又はイベントの内容を変更する場合があります。
なお、中止等の場合は、当日の朝8時に盛岡消防本部のホームページに掲載します。

救急車を上手に使いましょう！

近年、救急車の出動件数・搬送人員数は増加傾向にあり、救急隊の現場までの到着時間も遅くなっています。

また、救急車で搬送された人の約半数が入院を必要としない軽症という現状もあります。

地域の限られた救急車を有効に活用し、緊急性の高い症状の傷病者にできるだけ早く救急車が到着できるようにするため、救急車の適時・適切な利用が必要です。

なお、次のような症状の場合は、すぐに救急車を呼びましょう。

突然のこんな症状の時にはすく119番!!

顔

- 顔半分が動きにくい、しびれる
- 笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい
- 見える範囲が狭くなる
- 周りが二重に見える

頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 急にふらつき、立っていられない

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 旅行などの後に痛み出した
- 痛む場所が移動する

おなか

- 突然の激しい腹痛
- 血を吐く

手・足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

急症の障害

- 意識がない(通事がない)又はおかしい(もうろうとしている)
- けいれんが止まらない
- けが・やけど
- 大量の出血を伴うけが
- 広範囲のやけど

吐き気

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

飲み込み

- 物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい

事故

- 交通事故や転落、転倒で強い衝撃を受けた

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合◎
高齢者は自覚症状が出にくい場合もありますので注意しましょう。

迷ったら「かかりつけ医」に相談しましょう！

重大な病気やけがの可能性あります！

顔

- 顔半分が動きにくい、または、しびれる
- ニツコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくく、うまく話せない
- 見える範囲が狭くなる
- 突然、周りが二重に見える
- 顔色が明らかに悪い

頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 覚えなしで立てないくらい急にふらつく

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2〜3分続く
- 痛む場所が移動する

おなか

- 突然の激しい腹痛
- 激しい嘔吐が持続する
- 血を吐く
- 便に血が混ざる、または、真っ黒い便が出る

手・足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

急症の障害

- 意識がない(通事がない)またはおかしい(もうろうとしている)
- ぐったりしている

けいれん

- けいれんが止まらぬ
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

けが・やけど

- 大量の出血を伴うけが
- 広範囲のやけど

吐き気

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

飲み込み

- 物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい

事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高いところから落ちた

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合◎

こんなときにはすく119番!!

顔

- くちびるの色が紫色
- 顔色が明らかに悪い

頭

- 頭を痛がって、けいれんがある
- 頭を強くぶつけて、出血がとまらない、意識がない、けいれんがある

胸

- 激しい咳やせーせーして呼吸が苦しい
- 呼吸が強い

おなか

- 激しい下痢や嘔吐で水分が足りず意識がはっきりしない
- 激しいおなかの痛みで苦しがる
- 嘔吐が止まらない
- 便に血がまじった

手・足

- 手足が震えている

急症の障害

- 意識がない(通事がない)またはおかしい(もうろうとしている)

けいれん

- けいれんが止まらぬ
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

飲み込み

- 物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい、意識がない

事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高いところから落ちた

けが・やけど

- 空に飛ばされて地面にじんまんが出て、顔色が悪くなった
- 火傷のひどいやけど
- 広範囲のやけど

生まれた3カ月未満の乳児

- 乳児の様子がおかしい

◎その他、お母さんやお父さんから見て、いつもと違う場合、様子がおかしい場合◎

盛岡市内の1月から8月までの火災件数

	令和8年	令和7年	比較増減
火災件数	22件	33件	11件減
死者数	1名	4名	3名減

令和8年8月中の火災件数の内訳

8月17日 芋田字下武道 車両1台焼損(事後聞知火災)
8月18日 向中野三丁目 その他(工作物焼損)

屯所等巡回点検の結果について [実施日：令和8年8月2日（日）]

点検項目			前回	今回	増減
出勤人員(5名以上)			人員不足	0	0
帳票	業務日誌	未整備	0	0	0
		記載不足	0	0	0
		検印漏れ	2	1	▲1
		記載漏れ	0	0	0
		未総括	0	0	0
	備品台帳	確認印漏れ	0	0	0
		帳票間不整合	6	2	▲4
		記載不適正	0	2	■2
		未整備	1	1	0
	出納簿	助成金未入金	0	0	0
		記載不適正	0	0	0
		残高不整合	0	0	0
		未整備	1	0	▲1
	団員台帳	記載漏れ	7	1	▲6
着衣乱れ		0	0	0	
規律服装	服装不統一	1	0	▲1	
	動作緩慢	0	0	0	
	指揮要領不適正	0	0	0	
	活動要領	班編成・任務事項	未整備	0	0
分団管内図		未整備	0	0	
緊急時連絡表		未整備	0	0	
施設	車庫	ゴミ落下	0	0	0
		物置未整理	0	0	0
		くもの巣	0	0	0
	事務所	掃除不徹底	0	0	0
		ゴミ落下	0	0	0
		物品未整理	0	0	0
		灰皿不始末	0	0	0
		くもの巣	0	0	0
	研修室	掃除不徹底	0	0	0
		窓ガラス未掃除	0	0	0
		さん未掃除	0	0	0
		くもの巣	0	0	0
	台所	掃除不徹底	0	0	0
		物品未整理	0	0	0
		残飯不始末	0	0	0
		窓ガラス未掃除	0	0	0
		さん未掃除	0	0	0
		灰皿不始末	0	0	0
		くもの巣	0	0	0
		掃除不徹底	0	0	0
	外回り	物品未整理	0	0	0
		くもの巣	0	1	■1
機械器具		ホース	未整理	0	0
	防火衣	未整理	0	0	0
	資機材	未整理	0	0	0
車両	ライト類	玉切れ	0	1	■1
	赤色灯	異常	0	0	0
	サイレン	異常	0	0	0
	放送装置	異常	0	0	0
	ポンプ・真空	コックバー可動不良	0	0	0
		異常	1	1	0
	各種オイル、液等	不適正	0	0	0
	エンジンルーム	未清掃	0	0	0
	発電機	異常	1	1	0
	ボディ	ボディ未清掃	0	0	0
		下回り未清掃	0	1	■1
計			20	12	▲8

9月～10月 行事予定表

資料No. 7

※各分団の行事を除く

★報酬対象行事

日 時	行事名	場 所	出席者等
9月13日(日) ～16日(水)	盛岡秋まつり (山車運行)	市内一円	資料No.1参照
9月14日(月) 13時	八幡下りパレード	集合時間:12時30分 〃 場所:八幡宮大鳥居正面左側付近	〃
9月15日(火) 18時	大通り大絵巻パレード (出発式:17時20分～)	集合時間:17時 〃 場所:もりおか歴史文化館前広場	〃
パレード終了後	盛岡秋まつり慰労会	ホテルニューカリーナ	〃
9月24日(木) ～27日(日)	全国女性消防団員活性化北海道大会	札幌市	団長、女性消防団員2名
9月26日(土) 10時	盛岡中央消防署消防フェスティバル★	盛岡中央消防署	8月幹部会議資料参照
9月27日(日) 8時	消防ポンプ機関運用訓練★	南大橋上流北上川右岸河川敷	8月幹部会議資料参照
10月1日(木) 18時	三役会議	盛岡市消防団本部室	副本部部長以上
10月4日(日) 7時45分	いわて盛岡シティマラソン★	マラソンコース周辺	資料No.2参照
10月7日(水) 18時30分	本部会議	盛岡中央消防署6階会議室	団本部
〃 19時	幹部会議	〃	団本部、分団長
10月10日(土) 16時	南部火消伝統保存会設立40周年記念 式典(16時)・祝賀会(17時)	盛岡グランドホテル	
10月18日(日) 9時	啄木の里ふれあいマラソン大会★	渋民運動公園	第25、26、27分団
10月24日(土)	盛岡市総合防災訓練★	下小路中学校	資料No.3、No.4参照
10月25日(日)	一関市・盛岡市女性消防団員交流会	一関市消防本部	団長、女性消防団員
10月30日(金) ～31日(土)	消防団員幹部教育「初級幹部科」★	岩手県消防学校	8月幹部会議資料参照